



## 01 **Topic** 宇宙飛行士 講演会 「宇宙飛行士から学ぶ危機管理」を開催

12月12日(水) 本学NITech Hallにおいて、宇宙航空研究開発機構(JAXA)宇宙飛行士の大西卓哉さんをお招きし、講演会「宇宙飛行士から学ぶ危機管理」を開催しました。

講演では、宇宙実験の様子や火災を想定して煙が充満した室内の訓練、山岳地帯でチームを組んで行動する訓練など、様々な体験談を話されました。その際、人はミスをするもの、物は壊れるもの、と常に頭に入れて、リスクを想定し対処することが大切と聴講者に語りかけていました。

学生や教員らとのパネルディスカッションでは、危機管理についての考えをそれぞれの立場で披露され、大西さんは、過去の失敗や事故を共有することは危機管理において非常に重要なことだと話されました。

また、聴講者からは、お勧めする本を教えてほしい、ゲン担ぎをするのかなど、等身大の大西さんに関する質問があり、会場内は大いに盛り上がりました。



## 02

Topic

### ヤマハ発動機キャンパス出張授業2018を開催

10月24日(水) 本学NiTech Hallにおいて、ヤマハ発動機キャンパス出張授業2018を開催しました。この出張授業は、本学、一般社団法人日本自動車工業会及びヤマハ発動機株式会社が主催し、就職ガイダンスの一環として実施したもので、前日の23日(火)には、ヤマハ発動機製車両が展示されました。

出張授業では、代表取締役社長の日高祥博さんより「新たな価値を「発」するモノ創り」、EM開発統括部の豊田剛士さんより「TY-Eプロジェクト～開発と世界戦挑戦～」、技術企画統括部の浅村欣司さんより「MOTOROiD～人とマシンが共響するパーソナルモビリティの開発～」の各講演が行われ、モーターショーに出展した自律走行バイク「MOTOROiD」のデモ走行も行われました。

講演会終了後には交流会が行われ、OB、OGからの仕事内容の説明や、社長の日高さんに学生や課外活動団体が直接質問をするなど、終始和やかな雰囲気でした。



## 03

Topic

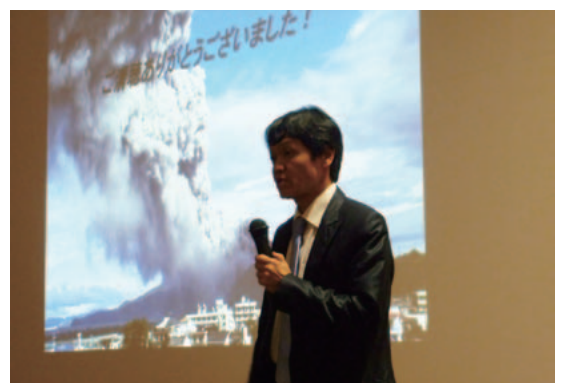
### シンポジウム「バイオプラスチックの最前線」を開催

1月18日(金) 本学4号館ホールにおいて、シンポジウム「バイオプラスチックの最前線」を開催しました。

プラスチック材料は、構造材料のみならずバイオ関連やナノデバイス分野でもその重要性が再認識されてきましたが、一方では世界的コーヒーチェーン店がプラスチック製ストローの使用を廃止するなど、世界規模で高分子材料の廃棄に関する問題が深刻になってきました。

この課題に取り組んでいくため、本学及び公益財団法人日比科学技術振興財団が主催し、本シンポジウムを開催した。

招待講演として、東京大学教授の岩田忠久さんによる「未来を拓け! 生分解性バイオマスプラスチック」と鹿児島大学教授の門川淳一さんによる「構造多糖の低結晶化によるソフトマテリアルの構築」と題して講演され、質疑応答では大学や企業等の研究者ばかりでなく、学生からも積極的な質問がありました。



## 04 **Topic** 名工大OB・OGトップセミナーを開催

11月21日(水)本学NITech Hallにおいて、豊田鉄工株式会社取締役副社長の石川達也さん、株式会社UACJ主査の上田薫さんを講師として迎え、「名工大OB・OGトップセミナー」を開催しました。

このセミナーは、本学の全学生及び教職員を対象としたもので、社会が期待する人材を考えることを目的として、名古屋工業会の協力により毎年開催しているものです。

石川さんは「喜んでもらえる仕事をしよう」として、ご自身の体験や、仕事に対する思いについて講演されました。

また、上田さんは「B to B企業での研究開発」として、技術者としての心構えや、育児と仕事の両立について講演されました。

講演後の学生との懇談会では、学生が講師を囲んで、様々な質問が出されるなど、親しみのあるセミナーとなりました。



## 05 **Topic** 留学生がリニア鉄道館・千代保稲荷神社見学ツアーに参加

1月18日(金)に開催された「リニア鉄道館・千代保稲荷神社見学ツアー」((一社)電気学会東海支部共催)に留学生26名が参加しました。

千代保稲荷神社では、手水舎での作法について説明を受けました。ひしゃくを使うのが初めての者が多数いたため、互いの作法を何度も確認しながら真剣に取り組んでいました。続く本殿では参拝方法を学び、各々新年の祈願をしました。留学生からは、寺と神社の違いは何か、賽銭に良いとされる五円の意味等の質問も挙がり、日本文化についての知識が深まる体験となりました。

午後に訪れたリニア・鉄道館では、歴代の新幹線や在来線の実物車両や普段、見ることの出来ない実物大のモーターの動き、ドクターイエロー内部の見学、在来線シミュレータで運転手や車掌等、大変貴重な体験をすることが出来ました。

超電導リニアの疑似体験では、100キロ時点と比較し500キロのほうが安定しており、とても驚いたとの声がありました。日本の高速鉄道技術の進歩を学ぶことができ、その高度な日本の技術に大変感動していました。家族や友人を連れてまた見学に行きたいという声も多く聞かれ、学びの多い見学ツアーとなりました。



## 06

Topic

## 柔道部が第54回全国国立工業大学柔剣道大会で団体第3位、 個人で第3位入賞

8月18日(土)東京工業大学において開催された「第54回全国国立工業大学柔剣道大会」に本学柔道部が出場し、団体の部で第3位、個人戦では杉江一鷹さんが第3位に入りました。

本大会は毎年、北見工業大学、室蘭工業大学、東京工業大学、京都工芸繊維大学、九州工業大学及び本学が一堂に会し、練習の成果を競い親睦を深めることを目的として開催されています。

個人戦では、各大学から数名の選手が出場し、無差別級のトーナメント戦が行われましたが、大柄の相手にも堂々とした試合ぶり、杉江さんは見事、入賞を果たしました。



### イベントのお知らせ

#### ■ 第4回名工大音楽プロジェクトコンサート 3月30日(土)

#### ■ オープンキャンパス

第1回 6月8日(土) 第2回 8月6日(火)  
第3回 11月9日(土)

#### ■ 第5回ホームカミングデー

(共催：一般社団法人名古屋工業会)

10月26日(土)

#### ■ 第57回工大祭

11月23日(土・祝)・24日(日)



最新のイベント情報はこちらから  
<https://www.nitech.ac.jp/>

News&Topics → イベント



名古屋工業大学基金、ひとづくり未来基金にご寄附の協力をお願いします。

詳しくは、基金公式ホームページ <https://www.nitech.ac.jp/kikin/>をご覧ください。

